

秋田大学における運営費交付金削減の影響

「中期財政フレーム」が機械的に適用(▲8%)されると、秋田大学の場合、その影響額は**約807百万円**

(平成22年度予算額 10,091百万円 × ▲8% = 約807百万円)

⇒807百万円は平成16年度～平成22年度までの運営費交付金削減額(457百万円)の1.8倍に相当。

法人化以降7年間の削減を大きく上回る額を1年で削減することに!

807百万円が削減されると・・・

◎807百万円は、教育文化学部及び工学資源学部の1年間の運営経費に相当

⇒教育文化学部及び工学資源学部の廃止

◎807百万円は、常勤教員人件費100人分に相当(常勤教員人件費▲16%減)

⇒常勤教員100人の削減(教授換算だと80人の削減)

◎807百万円は、看護師人件費165人分に相当(看護師人件費▲47%減)

⇒看護師165人の削減